

INFORMATION



2007年 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第5戦 鈴鹿サーキット

2007

予選 SAT. **♀** 決勝

Formula NIPPON

鈴鹿サーキット国際レーシングコース 1周 5.807km

●同日開催: 2007年 全日本フォーミュラ3選手権 第9戦&第10戦 / 2007年 フォーミュラチャレンジ・ジャパン(FCJ) 第9戦&第10戦 /

Netz Cup Vitz Race 2007 関西シリーズ 第3戦
●主 催:鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC) / 株式

催: 鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC) / 株式会社 モビリティランド / 名古屋レーシングクラブ(NRC)

●公 認: 国際自動車連盟(FIA) / 社団法人 日本自動車連盟(JAF)

●後 援:経済産業省 / 東京中日スポーツ / 中日スポーツ / 中日新聞社

鈴鹿サーキットでは、7月7日(土)8日(日)にフォーミュラ・ニッポン第5戦を開催。シーズンも中盤に差し掛かり、チャンピオン争いのうえでも重要な一戦となるだけに、激しい戦いとなることが予想される。今回もE席前のサーキットビジョン増設や、チームサポーターズシート、初心者向けのPit-FM「ビギナーおまかせ大放送774」など、より快適で魅力的な観戦環境をご用意!また、楽しいイベントもいっぱいなので、ファミリーで、カップルでぜひ夏の鈴鹿サーキットへお越しください。

フォーミュラ・ニッポン

シーズン折り返しとともに、最終戦に直結する第5戦鈴鹿、 真夏のバトルを制したものがタイトルへの挑戦権を手にする!









左から、モバイルキャスト・チームインパルのB・トレルイエ、松田次生、 アラビアンオアシス・チームインパルの本山哲、M・クルム



アラビアンオアシス・チームインパルのマシン

B・トレルイエ、松田次生(ともにモバイルキャスト・チームインパル)、本山哲、5年ぶりにフォーミュラ・ニッポンに復帰するとともに最強軍団に加わったM・クルム(ともにアラビアンオアシス・チームインパル)と、今年もインパル勢がシリーズをリードする形となった。だがライバルたちにとってはこのままリードを許すわけにはいかない。昨年からホンダ、トヨタが3000ccV型8気筒エンジンを投入して生まれ変わったフォーミュラ・ニッポン。だからこそトヨタエンジンを使用するインパル勢に負けられないのがホンダエンジンユーザー。中でも中心となるのがPIAAナカジマの小暮卓史、L・デュハル。それにARTAの井出有治、金石年弘だ。もちろんインパル勢以外のトヨタエンジンユーザー、A・ロッテラー(DHG

トムス)、片岡龍也、高木虎之介(ともにフォーラムエンジニアリング・チームルマン)らも、打倒インパルに燃えている。彼らにとっては少しでも早い時期にインパル勢を破り、後半戦を有利に戦うのがタイトルへの条件となる。そしてそのボーダーラインが第5戦鈴鹿だ。シリーズ全9戦の折り返しとなるだけに、ここで優位に立たなければタイトルの可能性は消滅するといっても過言ではない。勝って、その勢いを後半戦につなげたいはず。そして何よりその成績がそのまま最終戦の鈴鹿ラウンドにつながるからだ。まさにタイトル争いの山場となるのがこの第5戦。夏の鈴鹿を制したものがタイトル争いに勝ち残ることになるのだ。









左から、PIAAナカジマの小暮卓史、L・デュバル、 フォーラムエンジニアリング・チームルマンの片岡達也、高木虎之介

そのまま走りきったほうが速いのか?ピットインが有効なのか!? 夏の太陽が43周、250kmレースの戦略を左右する!!



勝敗のカギを握るピット作業

第5戦鈴鹿の決勝は43周、約250kmのレース距離で行われる。これは第2戦鈴鹿と同じだ。その第2戦を振り返るとほとんどのチームが途中のガソリン補給、タイヤ交換なしで走りきった。だがこのとき優勝した本山哲を始め、2位松田次生、3位小暮卓史ともにレース後語ったのは「ガソリンはぎりぎりだった」「燃費がきつくてセーブしながら走った」と言うことだった。加えてタイヤの消耗からくるラップタイムの落ち込みを考えると、タイヤ交換したほうがトータルのタイムが速くなると、ピットインしてガソリン補給、タイヤ交換を敢行したチームもあった。そして第5戦が、第2戦と同じ条件ではないのが気温だ。春の鈴鹿から、夏の鈴鹿へ。当然路面温度は上がり、タイヤの消耗はさらに激しくなる。ぎりぎりの燃費を考えてもピットインがより有効になってくるはずだ。ピットインなしで走りきるのが王道だが、ライバルを抜くことを考えれば、バトルしても足りるだけのガソリンと、よりグリップするタイヤがほしい。これまでもガソリン補給のみ、あるいはタイヤを前後、左右どちらか2本のみ交換の、タイムロスを最小限にする作戦が実行された。果たして夏の鈴鹿でどんな作戦が生まれるのか、各チームの戦略が勝敗の鍵を握ることになりそうだ。

給鹿サーキット

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992 TEL(059)378-1111

URL http://www.suzukacircuit.jp/

MEDIA INFORMATION

F3(フォーミュラ3)

ホームコース鈴鹿で逆転を狙うホンダ勢、 塚越広大、井沢拓也、中山友貴が好調トムス勢と対決!!





塚越広大

全日本F3選手権も折り返しとなるシリーズ第9戦。 第10戦を迎える。今季はトヨタ勢のトムスチームが強く、 開幕戦からO・ジャービス、大嶋和也が優勝を重ね、 同チームの石浦宏明、トヨタ陣営のR・ストレイトーフィーリョ (インギング)らがランキング上位を占めている。ホンダ 勢としては鈴鹿で形勢逆転を狙いたいところだ。塚越広大、 井沢拓也(ともにホンダ・リアル)にとって鈴鹿はF3で最も 走り込んだコース。ここをあっさりと明け渡すわけには いかないのだ。

そしてもうひとり、 昨年FCJ(フォーミュ

中山友貴

田)にとって鈴鹿はホームコース。SRS-F(鈴鹿サーキットレーシングスクール・フォーミュラ)でスカラ シップを獲得してFCJ参戦を決めたのだ。だからこそ鈴鹿で負けるわけにはいかない。ホンダ勢の熱い 走りに大注目だ。

ラチャレンジ・ジャパン)での活躍でスカラシップを獲得してF3にステップアップした中山友貴(ホンダ・戸

FCJ(フォーミュラチャレンジ・ジャパン)

中嶋大祐、国本京佑!

F1を目指すサラブレッドたちが再び鈴鹿で激突する!!



中嶋大祐

今季FCJ(フォーミュラチャレンジ・ジャパン)開幕戦となった鈴鹿ラウンド (3月17日決勝)。初レースでポール・トゥ・ウィンを記録する鮮烈なデビュー を飾ったのが中嶋大祐だった。その後、国本京佑が2連勝を飾ったが、第4戦 で再び中嶋が優勝。18歳同士の若き精鋭の対決が注目されることになった。 しかしFCJ2年目の国本に対し、昨年SRSーFを卒業し、スカラシップを獲得 した中嶋にとってはほとんどのコースが初体験。やはり国本を追う立場に なってしまうが、鈴鹿だけは別。スクールで走り込んだコースだけに絶対の 自信を持つからだ。狙うは当然連続ポール・トゥ・フィニッシュ。鈴鹿を完全 に制覇すれば初年度のタイトル獲得もありうるのだ。FCJはまずは中嶋の 予選アタックに注目したい。



国本京佑の走り

Netz Cup Vitz Race

スポーツカーレースの入門クラスに位置するヴィッツレースは全国5地域に分かれてシリーズが展開さ れているが、今回は関西シリーズの第3戦が開催される。ナンバー付きの市販車で、改造はほぼ安全装 置を付けただけに等しいこのマシンは、見た目はおとなしいものの、その操作は非常に難しく、マシンより もドライバーの腕が勝敗を左右する。



観戦環境向上電

レースが10倍面白くなる!?Pit-FM活用術

携帯FMラジオ(とイヤホン)を、ぜひ会場に持ってきてね!

モンスターマシンの爆音の中、場内実況が聞き取れない場合でも携帯FMラジオ があれば安心。主要な観戦席に場内実況の音声をラジオの周波数に乗せ配信す る『Pit-FM』はレース観戦の定番だ。レース初心者にはわかりにくいペナルティや レース展開をより分かりやすく実況する『ビギナーおまかせ大放送774』も放送!

- ●周波数76.0MHz・・・・場内実況放送
- ●周波数77.4MHz・・・・ビギナー観戦者用放送

■ ●S1・S2・Eエリア● サーキットビジョンで快適観戦

ご好評につき第5戦でも、E席向けのサーキットビジョンを追加。 サーキットビジョンの映像で展開を確認しながら、それぞれのエ リア席で様々な角度からのご観戦をお楽しみください。

※E席向けの仮設ビジョンは、日曜日のみの放映となります。

TEL(059)378-1111



MEDIA INFORMATION

夏の鈴鹿はレースもイベントも楽しさいっぱい!

●往年の名ドライバーによるエキシビジョンレース"マスターズ・オブ・フォーミュラ"開催!●



チーム監督や往年の名ドライバーによるエキシビジョンレース、マスターズ・オブ・フォーミュラが7月8 日(日)決勝日のピットウォーク時に開催される。使用マシンはフォーミュラ・エンジョイだ。元F1ドライ バーや、海外で、国内で、激しい戦いを繰り広げてきたドライバーたちは、当時にタイムスリップした熱い 走りで、なつかしの名勝負を見せてくれるかもしれない。

7月8日(日) ピットウォーク中開催(予定)

- ※当日のマシンの状況や天候などにより、車両の変更や中 止する場合がございます。
- ※ドライバーは都合により参加できない場合がございます。 ご了承ください。







■参加予定ドライバー■





中嶋悟氏

近藤真彦氏

木下正治氏

森本晃生氏

- ●あなたが23人目のドライバー!● フォーミュラ・ニッポン、2007参戦 全22選手パネルで記念撮影



点)の実物大集合写真が登場!空 いている椅子はあなたの場所。23 人目のドライバーになって記念写真 を撮ろう!

中央の椅子にあなたが 座って記念撮影

■日時:7月7日(土)・8日(日)両日

グランプリスクエアにフォーミュラ・

ニッポン参戦全ドライバー(第1戦時

■場所:グランプリスクエア

ツーシーターフォーミュラ 同乗走行●



7月7日(土)ピットウォークの時間 に、抽選(予定)で選ばれたファンを 後部座席に乗せて、ツーシーター フォーミュラが鈴鹿サーキット国際 レーシングコースを激走する。

フォーミュラマシンの強烈なGを体験できるビッグチャンスだ!

■日時:7月7日(土)ピットウォーク時

■場所:国際レーシングコース

■参加申込方法: 当日申込受付&抽選実施予定

※詳細は後日鈴鹿サーキット公式HPにてご案内いたします。

●ランボルギーニ サーキット チャレンジ●

歴代のランボルギー二社のスーパーカーが勢ぞろい し、国際レーシングコースを走行!ぜひご覧ください。

■主催:ランボルギーニ ジャパン ■日時:7月7日(土)時間未定 ■場所:国際レーシングコース

●フォーミュラ・ニッポン ステージイベント●

ドライバーの生の声が聞ける「ドライバートークショー」、 レースに花を添える鈴鹿サーキットクイーンやキャンギャ ルが登場する「キャンギャルオンステージ」など、必見のス テージイベントがグランプリスクエア特設ステージにて開

催される。 ■日時:7月7日(土)・8日(日)時間未定 ■場所:グランプリスクエア 特設ステージ

※イベントの内容は変更になる場合がございます。ご了承ください。

●鈴鹿サーキットでHonda「フィット」が当たる! ●

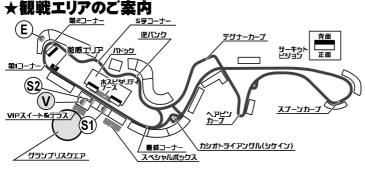
フォーミュラ・ニッポン全レースで、決勝レースの指定された順位を 予想して応募すると、なんと当選者の中から抽選でHonda「フィット」が 当たる順位当てクイズがおこなわれる。予想する対象は優勝ドライ バーとは限らず、3位や5位など毎回変わるので、フォーミュラ・ニッポ ンを知れば知るほど、観れば観るほど当たる確率がアップするかも!? ★特報!:鈴鹿サーキットで行われた第2戦では、会場でギリギリまで 予想された方が見事当選!当日の会場でも決勝日の午前中まで受付 可能なので、ぜひ現地で選手の熱い走りを目撃して予想してね!

応募方法(2種類)

■フォーミュラ・ニッポン公式HP(http://www.f-nippon.co.jp/)から応募 応募期間:6月22日(金)~7月5日(木)24:00まで

応募期間:7月8日(日)(時間未定)まで ※詳細はフォーミュラ・ニッポン公式HP をご覧ください。

当日鈴鹿サーキット内特設ブースでの応募 /



)グリッドキッズを一般公募で実施!●



大観衆の注目を浴びて、 決勝レースの直前のマシ ンとドライバーに最も近 い場所に立つという絶好 のチャンス!お気に入り のドライバーのためにお 子様とご一緒にグリッド

ボードを提示するという大切な役目を果たすことになるかも。 ※募集要綱は後日鈴鹿サーキット公式ホームページにて ご案内いたします。

給鹿サーキット 株式会社 モビリティランド

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992

TEL(059)378-1111 URL http://www.suzukacircuit.jp/





快適さUPの観戦プランが増えました!

DV席はVIPテラス、S1・S2・Eエリアにも入場可能!(

S2席の上部に位置するV席は、グランドスタンドの中でも一番高い位 置にあり(VIPスイート&テラスを除く)最終コーナーから1コーナーまで をほぼ見渡すことが出来る。また、決勝レースのポールポジション位 置が目の前!スタートへの緊張感が高まる中、グリッド上に並ぶ上位 チームの様子を見ることが出来る絶好のポジションだ。

★V席ご購入者特典 VIPテラスに入場可能!

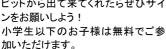
※ご入場はV席側からとなります。

前売りV指定席券(税込)決勝日のみ有効・別途観戦券必要

5.000円

●ピットウォークは小学生以下無料!●

レーシングマシンをもっと間近でみた い!マシンやキャンギャルを撮影した い!お昼のインターバルに実施する ピットウォークにぜひご参加下さい。 お目当てのドライバーやライダーが ピットから出て来てくれたらぜひサイ ンをお願いしよう!





※写真は2&4レースでのピット ウォークの様子

ピットウォーク券(税込)		
	大人(中学生以上)	子供(3歳~小学生)
土曜日	2,000円	無料
日曜日	2,000円	無料

※開催当日現地にて販売となります。前売り販売はございません。

▶VIPスイートはグリッドウォーク付き!●

VIPスイートは上と下の2フロアに分かれており、前面ガラス張り、地上 25mの室内観戦ルームです。冷暖房完備の快適環境で、カシオトライア ングル(シケイン)から第2コーナーなど、東コースのほぼ全域を見渡す とができます。

★VIPスイートご購入特典

- ●スペシャルランチボックス(決勝日7/8(日)のみ)
- ●フリードリンク (ソフトドリンク・ビール)
- ●駐車券 ●大会公式プログラム ●お土産
- ●ピットウォーク(2日間対象) ●パドック入場(2日間対象)
- ●グリッドウォーク(フォーミュラ・ニッポン第5戦、決勝前のみ)
- ●S1·S2·Eエリア入場 ●VIPテラス入場(V席購入者と共有)

VIPスイート(パーソナル販売)(税込) 土・日2日間有効・観戦券込

30.000円

■お申込みは鈴鹿サーキット電話通信販売(059-378-1100)まで ■お申込み受付期間:6月8日(金)~7月1日(日)10:00~16:00

- ●チームサポーターズシート● -

フォーミュラ・ニッポンで大好評のチームサポーターズシートを実施。 お気に入りのチーム・ドライバーをサポーターズシートで応援しよう!

チームサポーターズシート観戦券 (税込) S1・S2・Eエリア付き (決勝日のみ有効)		
大人(パスポート付き)	中高生(入場のみ)	
6,000円	ゆうえんち入園料	
V & &		

インターネットSUZUKA ONLINEのみで、6月8日(金)より販売となります。 ※詳細は鈴鹿サーキット公式ホームページをご覧ください

●パドックパスは特典がいっぱい!●・

★パドックパスは特製カード型パドックパス!

鈴鹿サーキットロゴ入りストラップがセットになった特製カード型パドックパスを限定販売。パドックパスのカードフェイスは、公式 ポスターをイメージしたデザイン(パドックパスA・Bそれぞれにシリアルナンバー入り)。鈴鹿サーキットオリジナルストラップ(非 売品)つき。

※前売りにてご購入の方には、必ず特製カード型パドックパスをお渡しします。 (当日、レース場入口指定席券売所にて、お渡しいたします。)

※子供(3歳~小学生)パドックパスは特製カード型パドックパスではありません。

★間近に迫力を感じたければ「激感エリア」がおすすめだ!!



より近くでレースを体感したいと望むファンに向けて、パドック内第1コーナー手前 イン側に『激感エリア』が設定される。空気が震えるのが伝わるほどの至近距離での観戦は、一度 体験したら、その迫力に魅せられることは間違いない!!

※激感エリアへのご入場にはパドックパスが必要です。

※各レース決勝スタートから3周まで、安全確保のためご入場いただけません。

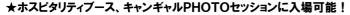
激感エリア(第1コーナー手前イン側) (写真はSUPER GTの様子)

パドツクパス(税込)別途観戦券必要		
	大人(中学生以上)	子供(3歳~小学生)
パドックパスA	12,000円	2,000円
パドックパスB	6,000円	1,500円

※ピット上ホスピタリティブースへご入場される方は、パドックパスA をお求めください。パドックパスBではご入場いただけません。

★ワンランク上の観戦エリア - ホスピタリティーブース -

レースの迫力をより間近に感じていただけ、ゆったりとより快適にご観戦いただけ るのが、ピット上のホスピタリティーブース。マシンのピットイン、ピットアウトのチー ムの戦略、素速いピット作業の迫力を、まさに真下にご覧いただけます。大屋根の 下でゆったりとモニター観戦できるのもホスピタリティーブースの魅力です。



各チームのキャンギャルが大集合!パドックパスA購入者だけの特別な

PHOTOセッションを用意しました。





※写真は2&4レー

でのパドックパス

※ホスピタリティーブースへのご入場にはパドックパスAをお求め下さい。





前売り観戦券で金曜日も入場可能! お得な前売り観戦券は5月8日(火)発売開始!

前売り観戦券(税込)		
大人 (パスポート付き)	ペア(大人2名) (パスポート付き)	中高生 (入場のみ)
5,000円	9,000円	1,600円

前売り指定席券 (税込) 決勝日のみ有効・別途観戦券必要

 V席
 S1・S2・Eエリア

 5,000円
 1,500円

前売りファミ得チケット (税込) S1・S2・Eエリア付き (決勝日のみ有効) パスポート付き (土・日いずれか1日)

大人2名 + 子供1名(3歳以上高校生以下) 13,000円 6,000円 3,000円

前売りエリア指定席券付き観戦券 (税込) S1・S2・Eエリアは決勝日のみ有効

パスポート付き(土・日いずれか1日

大人観戦+S1·S2·Eエリア 6,000円

当日観戦券 (税込)		
	大人	中高生
予選日(土)	ゆうえんち入園料	
決勝日(日)	6,000円	ゆうえんち入園料

当日指定席券 (税込) 決勝日のみ有効・別途観戦券必要 V席 S1·S2·Eエリア 5,500円 2,000円

- ※3歳~高校生以下の方の当日券はゆうえんち入園料となります。 ★中高校生/1.600円・小学生/800円・3歳~未就学児/600円
- ※高校生以下の方は、S1・S2・Eエリアへ無料でご入場いただけます。
- ※観戦券(一部券種を除く)にセットされているパスポート(レース開催日いずれか 1日有効)は「ゆうえんちのりもの乗り放題モートピアパスポート」となります。
- ※指定席券は決勝日のみ有効です。
- ※ペアチケットは前売りのみの発売で、2名セットとなります。
- ※エリア指定席券付観戦券は前売りのみの発売となります。
- ※エリア指定席券ご購入のお客様は、グランドスタンド前とE席前のサーキットビジョンにてレースを快適にご観戦いただけます。
- ※V指定席券をお持ちの方は、VIPテラス・S1・S2・Eエリアへの入場ができます。
- ※V席をご利用の場合、3歳以上共通料金となります。
- ※VIPテラスのご利用は、V席指定席側から入退場をお願いします。(VIPスイートにあるエレベーターはご利用いただけません。)
- ※前売指定席券完売の場合、当日指定席券は、販売いたしません。お早め にお求めください。

VIPスイート(パーソナル販売)(税込)

土・日2日間有効・観戦券込 駐車券・スペシャルランチボックス(決勝日のみ)・フリードリンク・

大会公式プログラム・お土産・グリッドウォーク付き

30,000円

- ※3歳以上有料(飲料・食事は大人同様となります。)
- ※駐車券は、4名様までのお申し込みにつき、1台分となります。
- ※パドックアクセスは、パドックパスBの扱いとなり、パドック・ピットウォークがお楽しみいただけます。またS1・S2・Eエリア観戦席でご観戦いただけます。(ピット上への入場はできません)
- ※VIPスイートは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。
- ※お申込み後のキャンセルは一切できません。

パドツクパス(税込)別途観戦券必要		
	大人(中学生以上)	子供(3歳~小学生)
パドックパスA	12,000円	2,000円
パドックパスB	6,000円	1,500円

- ※パドックパスのご購入には観戦券が別途必要です。
- ※パドックパスAはピット上ホスピタリティーブースでもご観戦いただけます。 パドックパスBはピット上へのご入場がいただけません。
- ※パドックパスをご購入いただいたお客様は、S1・S2・Eエリアでのご観戦、 激感エリアへのご入場、ピットウォークもお楽しみいただけます。
- ※ホスピタリティーブース上から直接ピットウォークの並び列にお入りいた だく事はできません。パドックの並び列より、順番にお並びいただきます。
- ※前売パドックパス完売の場合、当日パドックパスは販売いたしません。

ピットウォーク券(税込)		
	大人(中学生以上)	小学生以下
土曜日	2,000円	無料
日曜日	2,000円	無料

※開催当日現地にて販売となります。前売り販売はございません。 ※ピットウォーク時に、脚立の持込はご遠慮ください。

スペシャルボックス (税込) 人数分のピットウォーク券付き プログラム (1室1冊) 付き 別途人数分の観戦券必要

1室/2名様まで1室/3名様以上15,000円25,000円

※開催当日現地にて販売となります。前売り販売はございません。

※1室6名様までのご利用となります。

チームサポーターズシート観戦券 (税込) S1・S2・Eエリア付き (決勝日のみ有効)		
大人(パスポート付き)	中高生(入場のみ)	
6,000円	1,600円	

※インターネットSUZUKA ONLINEのみで、6月8日(金)より販売となります。 ※詳細は鈴鹿サーキット公式ホームページ(http://www.suzukacircuit.jp/) をご覧ください

■ご案内:

※前売り観戦券、前売りファミ得チケット、前売りエリア指定席券付き観戦券をお持ちの方は、7月6日(金)もご入場いただけます。

チケットのお求めは

株式会社 モビリティランド

券種によってお取り扱いのない窓口もございます

(24時間受付)

■鈴鹿サーキットレースチケットセンター

5月8日(火)~7月7日(土)まで(販売時間 10:00~17:00)

■鈴鹿サーキット電話通信販売 全059-378-1100

6月8日(金)~7月1日(日)まで(販売時間 10:00~16:00)

6月8日(金)10:00~7月1日(日)まで

■インターネット SUZUKA ONLINE [http://www.suzukacircuit.jp/]

5月8日(火)より発売開始!(一部販売期間が異なる店舗がございます。) ●電子チケットぴあ ●CN プレイガイド ●イープラス ●ローソンチケット ●am/pm ●サークルK ●ファミリーマート ●サンクス ●セブンイレブン

●全国主要プレイガイド ●JTB ●近畿日本ツーリスト ●日本旅行 ●トップツアー ●名鉄観光 ●鈴鹿サーキット各営業所<東京・名古屋・大阪・三重>

給廃サーキット 〒510-0295